



中学生に建設業の魅力発信  
広報推進協議会が  
学校キャラバン

建設業団体や国土交通省などが参加している建設業戦略的広報推進協議会は8月31日、さいたま市の七里中学校で、建設業の魅力を発信する「学校キャラバン」を開いた。同中学校の1・3年生約260人が参加

し、建築物のバーチャルリアリティ「写真」やロボットスースなどを体験した。

31日のキャラバンには、全国低層住宅安全労務会議▽J.M▽大和ハウ

ス工業▽埼玉県建設業協会▽が出展。同じ埼玉県内のいづみ高校の生徒がミニつり橋を使った土木講座、大宮工業高校の生徒がトラス構造を作る体験講座も開いた。